

目 次

はしがき

目次

本書の使い方

本書で用いた記号

第 1 章 スタートレベル 247	1
(センター試験・中堅大学対応)	
第 2 章 リードレベル 244	75
(難関大学対応)	
第 3 章 ゴールレベル 281	147
(最難関大学対応)	
第 4 章 知らなきやアウト 構文 156	226
(1) 助動詞	
(2) 動名詞	
(3) to 不定詞	
(4) 分詞	
(5) 疑問詞	
(6) 関係詞	
(7) 代名詞	
(8) it	
(9) 時間	
(10) 原因・理由	
(11) 目的	
(12) 結果・程度	
(13) 条件	
(14) 讓歩	
(15) その他の接続詞	
(16) 相関表現	
(17) 比較	
(18) 倒置	

第5章 簡単暗記 動詞句73 268

- | | |
|------------------------------|-----------------------------|
| (1) regard A as B タイプ | (2) thank A for B タイプ |
| (3) ask A for B タイプ | (4) substitute A for B タイプ |
| (5) prevent A from B タイプ | (6) derive A from B タイプ |
| (7) tell A from B タイプ | (8) change A into B タイプ |
| (9) deprive A of B タイプ | (10) inform A of B タイプ |
| (11) congratulate A on B タイプ | (12) add A to B タイプ |
| (13) provide A with B タイプ | (14) associate A with B タイプ |

第6章 口語表現これだけ 110 276

- | | |
|--------------------|---------------------|
| (1) 電話 | (2) 買い物 |
| (3) レストラン・食卓 | (4) 道案内 |
| (5) 乗り物 | (6) あいさつ・自己紹介など |
| (7) 天候 | (8) 時間 |
| (9) 健康 | (10) 勧誘・提案 |
| (11) 依頼・許可 | (12) 動詞 mind を使った表現 |
| (13) 感謝・謝罪 | (14) 肯定的な応答 |
| (15) 否定的な応答 | (16) その他の応答表現 |
| (17) so/not を用いた応答 | |

索引 299

□0001

· **add to A**

Aを増やす、増す
(= increase A)

□0002

· **add up to A**

1.合計でAになる
2.結局Aになる、Aと等しい

□0003

· **account for A**

1.Aの原因・理由を説明する
(= explain A)
2.Aの割合を占める

□0004

· **break into A**

1.A(家など)に押しに入る
2.A(会話など)に口をはさむ
(= interrupt A)

□0005

· **come from A**

1.Aの出身である
2.Aに由来する
◆2の意味では derive from Aと同意。

□0006

· **express oneself**

自分の考え・感情を述べる

- His illness added to the family's troubles.

● 他の病気は家族の悩みを増やした。

- The repair bill amounted to \$300.

1. その修理代は合計300ドルになつた。

- Your words amount to a refusal.

2. 君の言葉は断っているのと同じだ。

- He couldn't account for his foolish mistakes.

1. 彼は自分のバカな間違いの原因を説明することができなかつた。

- Coffee accounts for two-thirds of the country's exports.

2. コーヒーはその国の輸出高の三分の2を占める。

- Thieves broke into my house while I was away.

1. 留守中に泥棒が私の家に押し入つた。

- Jane often breaks into our conversations.

2. ジェーンはよく私たちの会話を口をはさむ。

- It doesn't matter where he comes from.

1. 彼がどこの出身であるかは問題でない。

- Do you know that the word 'idea' comes from Greek?

2. idea という語がギリシャ語に由来することを知っていますか。

- The writer is very popular, because he expresses himself well.

● その作家はうまく自分の考えを述べるのでとても人気がある。

(1) 助動詞

 0773

- **may well**
- **might well**

1. ~するのはもっともだ

2. たぶん~だろう

◆ 入試では1が頻出。

 0774

- **may as well**
- **might as well**

~する方がよい、~してもよい

◆ had better よりはるかに弱い言い方。

 0775

- **may as well ~ as ...**
- **might as well ~ as ...**

…するより～した方がよい、

…するくらいなら～した方がましだ

◆ 「…するのと～するのと同じだ」が元の意味。

 0776

- **cannot ~ too ...**

いくら…してもしすぎではない

◆ too の直後には形容詞が範囲がくる。

 0777

- **would rather ~ than ...**

…するより～したい

◆ ~と…には動詞の原形がくる。

(2) 動名詞

 0778

- **It is no use doing**

～してもむだである

◆ no use の代わりに no good も用いる。

 0779

- **There is no point in doing**

～してもむだである

◆ It is no use doing と同意。

◆ no point の代わりに no sense や no use も用いる。

(1) regard A as B のタイプ

We regarded his behavior as childish.

「私たちは彼の行為を子供っぽいと思った」

◆ A = B の関係が成立立つので、この as を「補語を導く as」と呼ぶ。

◆ B には名詞、形容詞、分詞がくる。

◆ 「みなす」「認める」の意味の動詞が多い。

see accept		
acknowledge	A as B	「A を B と認めめる」
recognize		
see define A as B		「A を B と定義する」
see look on		
regard		
see see A as B		「A を B とみなす」
think of		
view		

(2) thank A for B のタイプ

Thank you for your kindness.

「ご親切ありがとうございます」

◆ この for を「理由の for」と呼ぶ。

◆ 「賞賛する」「非難する」の意味の動詞が多い。

see admire	A for B	「A(人)を B のことで賞賛する」
praise		
see blame A for B		「A(人)を B のことで非難する」
see excuse	A for B	「A(人)を B のことで許す」
forgive		
see punish A for B		「A(人)を B のことで罰する」
see scold A for B		「A(人)を B のことで叱る」
see thank A for B		「A(人)に B のことで感謝する」

(1) 電話

A : Who is this, please?

B : This is Tom (speaking).

A : どちらさまですか？

B : トムです。

(1) Who is this, please? 「どちらさまですか？」の問題表現

-Who's calling, please?

A : May I speak to John?

B : Speaking.

A : ジョンと話がしたいので
すが。

B : 僕だよ。

(2) May I speak to A? 「Aさんと話したいのですが」の問題表現

-I'd like to speak to [with] A.

-Is A there?

(3) Speaking. 「私は」の問題表現

-This is he[she] (speaking).

A : Hello. Is this Mr. Yamada?

B : I'm afraid you have the wrong number.

A : もしもし。山田さんですか？

B : 番号をお間違えのようですが。

(4) Is this A? 「そちらはAさんですか？」

(5) I'm afraid you have the wrong number. 「番号をお間違えのようですが」

A : Please put me through to Mr. Kimura.

B : Certainly, sir. Hold on, please.
Mr. Kimura, you're wanted on
the phone.

A : 木村さんににつないでください。

B : かしこまりました。そのままお待ちください。木
村さん、お電話ですよ。

(6) Please put[get] me through to A. 「Aさんにつないでください」

(7) Hold on. 「そのままお待ちください」の問題表現

-Hold the line.

-Just a moment[minute].

(8) You're wanted on the phone. 「お電話ですよ」